

一生懸命がカッコいい!!!

南稜中学校3年生
学年通信 第11号
令和6年
10月30日(水)

創立75周年記念式典が行われました

10月24日(木)に南稜中学校創立75周年記念式典が行われました。実行委員長より航空写真が印刷されたクリアファイルなど記念品一式が生徒会長に贈呈され、中庭に寄贈された時計塔の紹介がありました。また、同窓生の代表として、先日工場見学をさせていただいた武蔵精密工業の常務執行役員である大塚智久様より「テクノロジーの進化と人間らしさ」というテーマで記念講演をしていただきました。式典の後半には、生徒会企画として、みら学での学びを南稜クイズとして発表したり、全校アートのお披露目をしたりして、在校生と同窓生で温かい時間を過ごすことができました。75周年という節目の年に在籍していたことで、南稜中学校の歴史や先輩方の思い、地域の魅力を再発見することができました。卒業まで残り半年。南稜中学校のよき伝統を、後輩へと引き継いでいきたいと思えます。



南稜祭 響～いつまでも鳴り響け 青春の開幕戦限～

10月25日(金)に行われた南稜祭では、午前の部では合唱コンクール、午後の部では文化祭が行われました。

合唱コンクールでは、「美しいハーモニーを体育館最後列まで届ける」を3年生の目標とし、実行委員や指揮者、伴奏者を中心に、熱心な練習が行われていました。「女子の声はきれいだけど小さい」「男子の音が取れない」など、各学級でさまざまな困難を乗り越え、迎えた本番。今までの練習の成果を発揮した、すばらしい歌声が体育館中に響き渡りました。どの学級も全てが一つになった合唱だったと思います。コンクールである以上、順位がついてしまいます。残念ながら入賞できなかったとしても、学級のみならずここまでがんばってきたことは無駄にはなりません。最後までやり切ったこと、最後まで努力し続けたことは自信につながります。学級、学年全員で最高の合唱コンクールを創りあげることができたのは、一人一人の挑戦があり、一人一人の努力があったからです。

文化祭では、有志発表、吹奏楽部演奏、フィナーレ(RINK、ギネス、ダンス)など、さまざまな企画があり、会場を笑いと歓喜の渦に巻き込みながら、あっという間に時間が過ぎていきました。特に、フィナーレで会場が一つになって踊り狂う中学生のパワーには驚きました。生徒主体のすばらしい南稜祭だったと思います。南稜祭の成功の裏には、生徒会執行部をはじめ、実行委員のみなさんの支えがあったからです。今回、3年生がさまざまな場面で「自分たちで考え、動いてる」ということを耳にしました。この3年間で立派に成長してくれたなど誇らしかったです。あと半年、駆け抜けましょう!



<合唱コンクール結果>

- 金賞 1組 『世界をかえるために』
- 銀賞 2組 『ほらね、』
- 銅賞 6組 『ヒカリ』

紙面でご確認ください

進路プチ情報

11/5(火)進路説明会

11/14(木)～18(月)

第4回テスト

11/25(月)最終出願確認書〆切

12/3(火)～12/6(金)保護者会